

條第三項（第十五條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム以下同ジ）ノ規定ニ依リ農地ヲ賣渡シ若ハ讓渡スト

キ又ハ同令第十三條第一項ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケタル價格以下ノ價格ヲ以テ同令第十四條ノ規定ニ依リ讓渡ストキ

二 農地調整法第四條ノ自作農創設維持ノ事業ヲ行フ者ガ農地開發事業令第十三條第三項ノ規定ニ依リ讓受ケタル農地ヲ第十三條第一項ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケタル價格以下ノ價格ヲ以テ讓渡ストキ
三 命令ノ定ムル所ニ依リ農地ノ讓渡人又ハ讓受人ニ於テ地方長官ノ許可ヲ受ケタルトキ

第五條ノ二 前條ノ規定ハ第三條第一項但書第一號又ハ第二號ニ掲グル場合ニハ之ヲ適用セズ
附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

〔參照〕

昭和十六年一月三十日 勅令第九號臨時農地價格統制令抄録

第三條第一項

農地ノ價格ハ當該農地ノ地租法ニ依ル賃貸價格ニ農林大臣ノ定ムル率ヲ乘ジテ得タル額ヲ超エテ之ヲ契約シ、支拂ヒ又ハ受領スルコトヲ得ズ但シ命令ノ定ムル所ニ依リ農地ノ讓渡人又ハ讓受人ニ於テ地方長官ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

農業團體法の一部施行期日の件等の公布

農業團體法に就ては本誌第四卷第二號本欄所載の如くであるが、その一部施行期日の件等は、昭和十八年九月十三日付官報を以て左の如く公布せられた。

農業團體法ノ一部施行期日ノ件

（昭和十八年九月十一日 勅令第七百十二號）

農業團體法第一條乃至第七十五條、第七十七條乃至第九十八條、第一百條第一號、第一百一條、第一百二條、第一百四條乃至第六條、第八條、第九條、第一百一條乃至第一百五條、第十七條乃至第二十五條、第二十七條乃至第二十九條及第三十二條ノ規定ハ昭和十八年九月十五日ヨリ之ヲ施行シ第百條第二項及第三項ノ規定ハ同條第一項第一號ノ規定ニ關係アル範圍内ニ於テ、同法第一百十條及第三百十條ノ規定ハ市町村農業會及道府縣農業會ニ關係アル範圍内ニ於テ、同法第三百一十一條ノ規定ハ同法第三百十八條、第三百九條又ハ第三百二十二條ノ規定ニ關係アル範圍内ニ於テ同日ヨリ之ヲ施行ス

農業團體法施行令

（昭和十八年九月十一日 勅令第七百十三號）

農業團體法施行令目次

- 第一章 地方農業會
 - 第一節 設立
 - 第二節 管理
 - 第三節 會員
 - 第四節 解散、合併及清算
 - 第五節 雜則
- 第二章 全國農業經濟會
- 第三章 中央農業會
- 第四章 特例
 - 第一節 東京都特例
 - 第二節 樺太特例

第五章 附則

- 第一節 施行規程
- 第二節 中央農業會ノ設立
- 第三節 全國農業經濟會ノ設立
- 第四節 地方農業會ヲ設立
- 第五節 農業團體法第九十二條ノ法人ノ分割
- 第六節 雜則
- 第七節 他ノ勅令ノ廢止又ハ改正

第一章 地方農業會

第一節 設立

第一條 農業團體法第十四條第一項第三號ノ規定ニ依リ左ノ通定ム

- 一 買入レタル種鶏卵ニ依リ當該市町村農業會ノ地區内ニ於テ孵卵業ヲ營ム者
- 二 買入レタル茶生葉ニ依リ當該市町村農業會ノ地區内ニ於テ荒茶ノ製造業ヲ營ム者
- 三 當該市町村農業會ノ地區内ノ耕地、牧野又ハ原野ニ付永小作權又ハ賃借權ヲ有スル者
- 第二條 農業團體ハ農地開發營團、農事實行組合及養蠶實行組合竝ニ左ノ各號ノ全部又ハ一部ニ該當スルノミニ因リテ市町村農業會ノ會員タルベキ者ハ農業團體法第十四條第一項但書ノ規定ニ依リ之ヲ除外ス

- 一 當該市町村農業會ノ地區内ニ於テ十坪未滿ノ温室ニ依リ耕作ノ業務ヲ營ム者
- 二 當該市町村農業會ノ地區内ニ於テ一段歩未滿ノ土地ニ依リ耕作ノ業務ヲ營ム者
- 三 當該市町村農業會ノ地區内ニ於テ當時二十羽未滿ノ鶏、十頭未滿ノ家兎又ハ五群未滿ノ蜜蜂ノ飼

養ノ業務ヲ營ム者

四 當該市町村農業會ノ地區内ニ於テ一年ヲ通ジテ

二十瓦未滿ノ蠶種ヲ掃立テ養蠶ノ業務ヲ營ム者

五 當該市町村農業會ノ地區内ニ於テ一年ヲ通ジテ

二十貫未滿ノ荒茶ノ製造業ヲ營ム者

六 當該市町村農業會ノ地區内ニ於テ一段歩未滿ノ

耕地、牧野又ハ原野ニ付所有權、永小作權又ハ賃

借權ヲ有スル者

第三條 地方農業會ヲ設立セントスルトキハ農業團體

法第十四條ノ規定ニ依ル會員タル資格ヲ有スル者發

起人ト爲リ左ノ事項ヲ記載シタル書面ヲ以テ同條ノ

規定ニ依リ會員タル資格ヲ有スル者ノ同意ヲ求ムル

コトヲ要ス

一 地區

二 事業ノ概要

三 賦課金ノ賦課徵收方法ノ概要

四 出資一口ノ金額及出資拂込ノ方法

前項ノ同意ハ同項ノ書面ニ記名捺印スルコトニ依リ

テ之ヲ爲スコトヲ要ス、

第四條 市町村農業會ヲ設立スル場合ニ於テ其ノ地區

タルベキ區域ガ二以上ノ市町村ノ區域ニ互ルトキハ

各市町村ニ屬スル區域毎ニ當該區域ニ付農業團體法

第十四條第一項ノ規定ニ依ル會員タル資格ヲ有スル

者ノ三分ノ二以上ノ同意アルコトヲ要ス

第五條 地方農業會ノ設立當時ノ會長、副會長及理事

(支部長タル道府縣農業會ノ理事ヲ除ク)タルベキ者

ノ推薦並ニ監事ノ選任ハ創立總會ニ於テ之ヲ爲スコ

トヲ要ス

農業團體法第二十九條第一項、第二項及第六項ノ規

定ハ前項ノ場合ニ於ケル會長ノ任命並ニ副會長及副

事ノ選任ニ付之ヲ準用ス

第六條 創立總會ニ於ケル決議ハ農業團體法第十四條

ノ規定ニ依ル會員タル資格ヲ有スル者ノ半數以上出

席シ出席者ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ之ヲ爲ス

第七條 創立總會ニ於テハ代理人ヲ以テ議決權ヲ行フ

コトヲ得此ノ場合ニ於テハ之ヲ出席ト看做ス

第八條 農業團體法第十六條ノ規定ニ依ル認可ヲ爲シ

タルトキハ行政官廳ハ地方農業會ノ會長ヲ命ズ、

第九條 前條ノ規定ニ依ル會長ノ任命アリタルトキハ

發起人ハ遲滞ナク其ノ事務ヲ會長ニ引渡スベシ

第十條 會長前條ノ規定ニ依ル事務ノ引渡ヲ受ケタル

トキハ遲滞ナク農業團體法第三十六條第一項ノ規定

ニ依リ出資ヲ有スベキ者ヲシテ出資第一回ノ拂込ヲ

爲サシムベシ

第十一條 民法第四十四條第一項及第五十條ノ規定ハ

地方農業會ニ付之ヲ準用ス

第二節 管理

第十二條 會長ハ少クトモ每事業年度一回通常總會ヲ

招集スルコトヲ要ス

會長必要アリト認ムルトキハ何時ニテモ臨時總會ヲ

招集スルコトヲ得

第十三條 會員ハ總會員ノ五分ノ一以上ノ同意ヲ得テ

會議ノ目的タル事項及招集ノ理由ヲ記載シタル書面

ヲ會長ニ提出シ總會ノ招集ヲ請求スルコトヲ得

第十四條 總會ニ於テハ代理人ヲ以テ議決權ヲ行フコ

トヲ得此ノ場合ニ於テハ之ヲ出席ト看做ス

第十五條 農業團體法第二十九條第一項乃至第三項ノ

推薦、同條第四項ノ選任及同法第三十條第三項ノ解

任ノ決議ハ議決權ヲ有スル者ノ半數以上出席シ出席

者ノ議決權ノ三分ノ二以上ヲ以テ之ヲ爲ス

第十六條 前條ノ規定ハ會則ノ變更又ハ統制規程ノ設

定、變更若ハ廢止ノ決議ニ付之ヲ準用ス

市町村農業會ノ會則ノ變更ガ地區ノ増減ニ關スルモ

ノナルトキハ前項ノ規定ニ依ル決議ノ外新ニ編入セ

ラレ又ハ削除セラルベキ區域ニ付農業團體法第十四

條第一項ノ規定ニ依ル會員タル資格ヲ有スル者ノ三

分ノ二以上ノ同意アルコトヲ要ス

第十七條 會長ハ會則及總會ノ議事録ヲ各事務所ニ、

會員名簿ヲ主タル事務所ニ備置クコトヲ要ス

前項ノ會員名簿ニハ各會員ニ付左ノ事項ヲ記載スル

コトヲ要ス

一 氏名又ハ名稱及住所

二 會員ト爲リタル年月日及會員タル資格

三 出資口數

四 拂込ミタル出資額及其ノ拂込ノ年月日

五 出資各口ノ取得ノ年月日

會員及地方農業會ノ債權者ハ第一項ニ掲グル書類ノ

閱覽ヲ求ムルコトヲ得

第十八條 地方農業會ガ會員ニ對シテ爲ス通知又ハ催

告ハ會員名簿ニ記載シタル其ノ者ノ住所ニ、其ノ者

ガ別ニ其ノ住所又ハ通知若ハ催告ヲ受クベキ場所ヲ

地方農業會ニ通知シタルトキハ其ノ住所又ハ場所ニ

宛ツルヲ以テ足ル

前項ノ通知又ハ催告ハ通常其ノ到達スベカリシ時ニ

到達シタルモノト看做ス

第十九條 會長、副會長及理事ハ監事ノ承認ヲ得タル

トキニ限り自己又ハ第三者ノ爲ニ地方農業會ト取引

ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ民法第百八條ノ規

定ヲ適用セズ

第二十條 地方農業會ガ會長、副會長若ハ理事ニ對シ又ハ會長、副會長若ハ理事ガ地方農業會ニ對シ訴ヲ提起スル場合ニ於テハ其ノ訴ニ付テハ監事地方農業會ヲ代表ス

第二十一條 監事ハ當該地方農業會ノ會長、副會長、理事又ハ使用人ト相兼ヌルコトヲ得ズ

第二十二條 地方農業會ノ事業年度ハ四月一日ヨリ翌年三月三十一日迄トス

第二十三條 會長農業團體法第二十一條第一項第三號及第四號ノ事項ニ付通常總會ノ議決ヲ經ントスルトキハ其ノ會ヨリ一週間前ニ事業報告書、財産目錄、貸借對照表及剩餘金處分案又ハ損失處理案ヲ監事ニ提出シ且之ヲ主タル事務所ニ備置クコトヲ要ス

會員及地方農業會ノ債權者ハ前項ニ掲グル書類ノ閱覽ヲ求ムルコトヲ得

第一項ニ掲グル書類ヲ通常總會ニ提出スル場合ニハ監事ノ意見書ヲ添附スルコトヲ要ス

第二十四條 農業團體法第三十一條第二項ノ經費ハ事業ニ要スル費用、役職員ノ俸給、給與及旅費、事務所費、會議費其ノ他地方長官ノ認可ヲ受ケタル經費トス

第二十五條 農業團體法第三十六條第一項ノ但書ノ規定ニ依リ出資ノ義務ナキ者左ノ通定ム

- 一 地區内ニ住所ヲ有セザル者
- 二 出資ヲ有スル會員ト同一ノ世帯ニ在ル者
- 三 出資能力ナキ者其ノ他正當ノ事由アル者ニシテ會長ノ承認ヲ受ケタルモノ

第二十六條 出資一口ノ金額ハ均一ナルコトヲ要ス 出資一口ノ金額ハ市町村農業會ニ在リテハ三十圓

道府縣農業會ニ在リテハ五百圓ヲ超ユルコトヲ得ズ 道府縣農業會ノ出資一口ノ金額ハ地方長官ノ認可ヲ受ケタルトキハ前項ノ金額ヲ超エテ之ヲ定ムルコトヲ得

第二十七條 農業團體法第三十一條第二項ノ事業ニ關スル收支決算ニ依リ生ジタル殘金ハ之ヲ翌事業年度ノ同項ノ事業ニ關スル經費ニ充ツベシ

第二十八條 地方農業會ハ會則ヲ以テ定メタル額ニ達スル迄ハ每事業年度ノ剩餘金ノ十分ノ一以上ヲ準備金トシテ積立ツルコトヲ要ス

前項ノ會則ヲ以テ定ムル準備金ノ額ハ出資總額ノ二分ノ一ヲ下ルコトヲ得ズ

第一項ノ準備金ハ損失ノ填補ニ充ツル場合ヲ除クノ外之ヲ使用スルコトヲ得ズ

第二十九條 地方農業會ハ會則ノ定ムル所ニ依リ會員ガ出資ノ拂込ヲ終ル迄ハ之ニ配當スベキ剩餘金ヲ其ノ拂込ニ充ツルコトヲ得

第三十條 地方農業會ハ損失ヲ填補シ第二十八條第一項ノ準備金ヲ控除シタル後ニ非ザレバ剩餘金ノ配當ヲ爲スコトヲ得ズ

剩餘金ノ配當ニ關スル制限ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十一條 會員ニ配當スベキ剩餘金又ハ持分ノ計算ニ付テハ計算ノ基礎ト爲スベキ金額ニ付計算上不便ナル端數金額ハ之ヲ切捨ツルコトヲ得

第三十二條 地方農業會ハ會員ノ持分ヲ取得シ又ハ質權ノ目的トシテ之ヲ受クルコトヲ得ズ

第三十三條 地方農業會出資一口ノ金額ノ減少ノ決議ヲ爲シタルトキハ其ノ決議ノ日ヨリ二週間以内ニ財産目錄及貸借對照表ヲ作ルコトヲ要ス

地方農業會ハ前項ノ期間内ニ其ノ債權者ニ對シ異議アラバ一定ノ期間内ニ之ヲ述ブベキ旨ヲ公告シ且貯金者以外ノ知レタル債權者ニ各別ニ之ヲ催告スルコトヲ要ス但シ其ノ期間ハ一月ヲ下ルコトヲ得ズ

第三十四條 債權者ガ前條第二項ノ期間内ニ異議ヲ述ベザリシトキハ出資一口ノ金額ノ減少ヲ承認シタルモノト看做ス

債權者ガ異議ヲ述ベタルトキハ地方農業會ハ辦濟ヲ爲シ若ハ相當ノ擔保ヲ供シ又ハ債權者ニ辦濟ヲ受ケシムルコトヲ目的トシテ信託會社若ハ信託業務ヲ營ム銀行ニ相當ノ財産ヲ信託スルコトヲ要ス

第三十五條 民法第六十二條、第六十四條及第六十六條ノ規定ハ地方農業會ノ總會ニ付之ヲ準用ス

第三節 會員

第三十六條 會員ハ出資ノ拂込ニ付相殺ヲ以テ地方農業會ニ對抗スルコトヲ得ズ

第三十七條 會員ハ地方農業會ノ承諾ヲ得ルニ非ザレバ其ノ持分ヲ讓渡スコトヲ得ズ

第三十八條 會員ハ持分ヲ共有スルコトヲ得ズ

第三十九條 會員ニシテ農業團體法第十四條ノ規定ニ依リ會員タル資格ヲ有スルモノハ左ノ事由ニ因リテ脱退ス

- 一 農業團體法第十四條ノ規定ニ依リ會員タル資格ノ喪失
- 二 死亡
- 三 法人ノ解散

前項ニ規定スル者同項第一號ノ事由ニ該當スルモ尙農業團體法第十五條第一項ノ規定ニ依リ會員タル資格ヲ有スル場合ニ於テハ特ニ脱退ノ申出ヲ爲サザル

限り同項ノ規定ニ依ル會員タル資格ニ於テ仍當該市町村農業會ノ會員タルモノトス但シ同法第三十六條第一項但書ノ規定ニ依リ出資ヲ有セザル者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ規定ニ依ル脱退ノ申出ハ其ノ者ガ農業團體法第十四條第一項ノ規定ニ依ル會員タル資格ヲ喪失シタル日ヨリ三月以内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第二項ノ規定ニ依ル脱退ノ申出ヲ爲シタル者ハ其ノ申出ヲ爲シタル日ニ脱退ス

第四十條 會員ニシテ農業團體法第十五條ノ規定ニ依ル會員タル資格ヲ有スルモノ(同法第十四條ノ規定ニ依ル會員タル資格ヲ併セ有スル者ヲ除ク)ハ左ノ事由ニ因リテ脱退ス

一 農業團體法第十五條ノ規定ニ依ル會員タル資格ノ喪失

二 死亡

三 法人ノ解散

四 破産

五 禁治産

六 除名

第四十一條 會員ニシテ農業團體法第十五條ノ規定ニ依ル會員タル資格ヲ有スルモノ(同法第十四條ノ規定ニ依ル會員タル資格ヲ併セ有スル者ヲ除ク)ハ六月前ニ豫告ヲ爲シ事業年度ノ終ニ於テ脱退スルコトヲ得

市町村農業會必要アリト認ムルトキハ會則ノ定ムル所ニ依リ前項ノ脱退ニ關シ其ノ承諾ヲ承ケシムルコトヲ得

市町村農業會ハ正當ノ事由ナクシテ前項ノ承諾ヲ拒

ムコトヲ得ズ

第四十二條 除名ノ事由ハ會則ヲ以テ之ヲ定ム

除名ハ總會ノ決議ニ依ル但シ除名シタル會員ニ其ノ旨ヲ通知スルニ非ザレバ之ヲ以テ其ノ會員ニ對抗スルコトヲ得ズ

第十五條ノ規定ハ前項ノ決議ニ付之ヲ準用ス

第四十三條 出資ヲ有スル會員脱退シタルトキハ會則ノ定ムル所ニ依リ其ノ持分ノ全部又ハ一部ノ拂戻ヲ請求スルコトヲ得

前項ノ持分ハ脱退シタル事業年度ノ終ニ於ケル地方農業會ノ財産ニ依リテ之ヲ定ム

第一項ノ請求權ハ二年間之ヲ行ハザルトキハ時効ニ因リテ消滅ス

第四十四條 前條ノ規定ハ出資ヲ有スル會員ガ農業團體法第三十六條第一項但書ノ規定ニ依リ出資ヲ有セザル會員ト爲ル場合ニ付之ヲ準用ス

第四十五條 脱退シタル會員ガ地方農業會ニ對スル債務ヲ完済スル迄ハ地方農業會ハ其ノ持分ノ拂戻ヲ停止スルコトヲ得

第四十六條 會員ハ會則ノ定ムル所ニ依リ其ノ出資口數ヲ減少スルコトヲ得

第四十三條ノ規定ハ前項ノ場合ニ付之ヲ準用ス

第四節 解散、合併及清算

第四十七條 地方農業會ハ左ノ事由ニ因リテ解散ス

- 一 破産
 - 二 農業團體法第十四條ノ規定ニ依ル會員タル資格ヲ有スル會員ガ一人ト爲リタルコト
 - 三 農業團體法第四十七條ノ規定ニ依リ解散ノ命令
- 市町村農業會ハ前項ニ掲グル事由ノ外總會ノ決議又

ハ合併ニ因リテ解散ス

第十五條ノ規定ハ前項ノ總會ノ決議ニ付之ヲ準用ス

第四十八條 市町村農業會合併ヲ爲サントスルトキハ總會ヲ開キ合併ノ決議ヲ爲スコトヲ要ス

第十五條ノ規定ハ前項ノ總會ノ決議ニ付之ヲ準用ス

第四十九條 第三十三條及第三十四條ノ規定ハ市町村農業會ノ合併ニ付之ヲ準用ス

第五十條 合併ニ因リテ市町村農業會ヲ設立セントスル場合ニ於テハ會則ノ作成、會長、副會長及理事タルベキ者ノ推薦並ニ監事ノ選任其ノ他設立ニ必要ナル事項ノ決定ハ各市町村農業會ノ總會ニ於テ選任シタル者共同シテ之ヲ爲スコトヲ要ス

農業團體法第二十九條第一項、第二項及第六項ノ規定ハ前項ノ場合ニ於ケル會長ノ任命並ニ副會長及理事ノ選任ニ付、第十五條ノ規定ハ前項ノ總會ニ於ケル選任ノ決議ニ付之ヲ準用ス

第五十一條 總會ノ決議ニ因リ解散又ハ合併ハ地方長官ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ

第五十二條 市町村農業會ノ合併ハ合併後存続スル市町村農業會又ハ合併ニ因リテ設立スル市町村農業會ガ其ノ主タル事務所ノ所在地ニ於テ爲ス變更又ハ設立ノ登記ニ因リテ其ノ效力ヲ生ズ

第五十三條 合併後存続スル市町村農業會又ハ合併ニ因リテ設立シタル市町村農業會ハ合併ニ因リテ消滅シタル市町村農業會ノ權利義務(當該市町村農業會ガ其ノ行フ事業ニ關シ行政官廳ノ許可、認可其ノ他ノ處分ニ基キ有スル權利義務ヲ含ム)ヲ承繼ス

第五十四條 地方農業會解散シタルトキハ合併及破産ノ場合ヲ除クノ外會長清算人ト爲ル

前項ノ規定ニ依リテ清算人タル者ナキトキハ又清算人ノ缺ケタルトキハ裁判所ハ利害關係人ノ申請ニ因リ又ハ職權ヲ以テ清算人ヲ選任ス
裁判所必要アリト認ムルトキハ職權ヲ以テ清算人ヲ解任スルコトヲ得

第五十五條 清算人ハ就職ノ後遲滞ナク地方農業會ノ財産ノ現況ヲ調査シ財産目錄及貸借對照表ヲ作り財産處分ノ方法ヲ定メ總會ノ承認ヲ求ムルコトヲ要ス
第五十六條 清算人ハ清算及財産處分ノ方法ニ付裁判所ノ認可ヲ受クベシ

裁判所必要アリト認ムルトキハ清算人ニ對シ清算及財産處分ノ方法ニ關シ監督上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第五十七條 清算人ハ地方農業會ノ債務ヲ辨濟スルニ非ザレバ地方農業會ノ財産ヲ處分スルコトヲ得ズ
第五十八條 清算事務終リタルトキハ清算人ハ遲滞ナク決算報告書ヲ作り之ヲ總會ニ提出シテ其ノ承認ヲ求ムルコトヲ要ス

第五十九條 清算終了シタルトキハ裁判所ハ其ノ旨ヲ地方長官ニ通知スベシ
第六十條 民法第七十三條、第七十八條乃至第八十一條及第八十二條第二項並ニ非訟事件手續法第三十五條第二項、第三十六條、第三十七條ノ二、第三百三十五條ノ二十五第二項、第三項、第三百三十六條第一項、第三百三十七條及第三百三十八條ノ規定ハ地方農業會ノ清算ニ付之ヲ準用ス

第五節 雜則

第六十一條 地方長官ハ農業團體法第四十一條第二項ノ規定ニ依リ左ニ掲グル者ニシテ市町村農業會ノ會

員ニ非ザルモノニ對シ當該市町村農業會ノ行フ農業ニ關スル統制ニ從フベキコトヲ命ズルコトヲ得
一 第二條ニ規定スル者
二 農業團體法第十五條第一項第一號ニ掲グル者
(其ノ者ガ法人ナルトキハ同項但書ノ規定ニ依リ命令ヲ以テ定ムル者ニ限ル)

前項第二號ニ掲グル者ニ付同項ノ命令ヲ爲スコトヲ得ル場合ハ同號ニ掲グル者ノ三分ノ二以上ガ當該市町村農業會ノ會員タル場合ニ限ル

第六十二條 農林大臣又ハ地方長官ハ農業團體法第四十二條ノ規定ニ依リ左ニ掲グル團體ニ對シ市町村農業會ノ事業ニ付協力スベキコトヲ命ズルコトヲ得
一 農事實行組合
二 養蠶實行組合
三 部落其ノ他之ニ準ズル區域ヲ地區トシ其ノ地區

内ノ農業者ヲ以テ組織スル團體ニシテ隣保共助ノ精神ニ則リ農業ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トスルモノ
第六十三條 農業團體法第三條及第四十二條乃至第四十四條ノ行政官廳ハ農林大臣及地方長官トス
農業團體法第四十條及第四十七條ノ行政官廳ハ市町村農業會ニ在リテハ地方長官、道府縣農業會ニ在リテハ農林大臣及地方長官トス但シ同法第四十七條ノ規定ニ依ル道府縣農業會ノ解散ノ命令ニ付テハ農林大臣トス

農業團體法第十六條、第四十五條及第四十六條第一項並ニ本令第八條ノ行政官廳ハ市町村農業會ニ在リテハ地方長官、道府縣農業會ニ在リテハ農林大臣トス

第六十四條 主務大臣ノ職權ニシテ第一號ニ關スルモノハ農林大臣及大藏大臣、第二號ニ關スルモノハ農林大臣及厚生大臣協議シテ之ヲ行フ
一 地方農業會ノ金利及餘裕金ニ關スル事項
二 地方農業會ノ醫療事業ニ關スル事項

第二章 全國農業經濟會
第六十五條 出資一口ノ金額ハ千圓ヲ超ユルコトヲ得ズ
第六十六條 會員ハ解散ニ因リテ脱退ス
市町村農業會ハ六月前ニ豫告ヲ爲シ事業年度ノ終ニ於テ脱退スルコトヲ得

第六十七條 第十一條乃至第十五條、第十六條第一項、第十七條乃至第二十三條、第二十六條第一項、第三項、第二十八條乃至第三十八條、第四十三條、第四十五條、第四十六條、第四十七條第一項及第五十四條乃至第六十條ノ規定ハ全國農業經濟會ニ付之ヲ準用ス但シ地方長官トアルハ農林大臣トス
第六十八條 農業團體法第三條並ニ同法第五十七條ニ於テ準用スル同法第二十一條第二項、第三十條第四項、第四十條及第四十三條乃至第四十七條ノ行政官廳ハ農林大臣トス

第三章 中央農業會

第六十九條 第十一條、第十二條、第十四條、第十五條、第十六條第二項、第十七條乃至第二十二條、第三十五條、第四十七條第一項第二號、第三號、第五十四條、第五十六條、第五十七條、第五十九條、第六十條及第六十六條第一項ノ規定ハ中央農業會ニ付テ之ヲ準用ス但シ地方長官トアルハ農林大臣トス

第七十條 農業團體法第三條並ニ同法第六十六條ニ於テ準用スル同法第三十條第四項、第三十九條、第四十條及第四十三條乃至第四十七條ノ行政官廳ハ農林大臣トス

第七十一條 主務大臣ノ職權ニシテ左ノ事業ニ關スルモノハ農林大臣及厚生大臣協議シテ之ヲ行フ

一 中央農業會ノ事業ニシテ道府縣農業會ノ醫療事業ニ關スルモノ

二 中央農業會ノ事業ニシテ道府縣農業會ガ其ノ會員ノ醫療事業ニ關シ行フ事業ニ關スルモノ

第四章 特例

第一節 東京都特例

第七十二條 本令ノ適用ニ付テハ東京都ノ區ノ存スル區域ハ之ヲ市ノ區域トス

本令中道府縣農業會又ハ道、府若ハ縣農業會トアルハ東京都農業會トシ道府縣トアルハ東京都トス

第二節 樺太特例

第七十三條 農業團體法及本令ヲ樺太ニ適用スルニ付テノ特例ハ第七十四條乃至第七十七條ノ定ムル所ニ依ル

第七十四條 農業團體法及本令中道府縣農業會又ハ道、府若ハ縣農業會トアルハ樺太農業會トシ道府縣トアルハ樺太トス農業團體法第八條中養畜(馬)ニ關

スルモノヲ除ク)又ハ養蠶ノ業務トアルハ養畜又ハ製炭ノ業務トシ同法第三十八條第一項中郡ノ區域トアルハ樺太廳支廳長ノ管轄區域トシ主務大臣トアルハ樺太廳長官トシ同法第四十八條中所得稅、法人稅及營業稅トアルハ所得稅、資本利子稅、法人資本稅及營業收益稅トス

本令第一條第三號及第二條第六號中賃借權トアルハ賃借權若ハ樺太國有未開地特別處分令第七條ノ規定ニ依ル借地權トシ本令第二條本文中農地開發營團トアルハ樺太開發株式會社トシ同條第二號及第六號中一段歩未滿トアルハ三段歩未滿トス

農業團體法第十六條、第四十五條及第四十七條ノ行政官廳ハ樺太廳長官トス

第七十五條 樺太開發株式會社及樺太農業會ノ地區内ニ住所ヲ有スル信用組合ハ農業團體法第十五條第二項ノ規定ニ依ル認可ヲ要セズ樺太農業會ノ會員ト爲ルコトヲ得

第七十六條 樺太廳長官ハ農業團體法第四十二條ノ規定ニ依リ樺太開發株式會社ニ對シテモ市町村農業會ノ事業ニ付協力スベキコトヲ命ズルコトヲ得

第七十七條 農業團體法及本令ニ定ムル樺太廳長官ノ職權ニシテ市町村農業會ニ關スルモノノ一部ハ樺太廳長官ノ定ムル所ニ依リ之ヲ樺太廳支廳長ニ委任スルコトヲ得

第五章 附則

第一節 施行期日

第七十八條 本令ハ昭和十八年九月十五日ヨリ之ヲ施行ス

第二節 中央農業會ノ設立

第七十九條 農業團體法第七十八條第一項ノ規定ニ依リ解散ヲ命ズル法人左ノ通定ム

一 帝國畜産會

二 茶業組合中央會議所

第八十條 農林大臣農業團體法第七十八條第一項ノ規定ニ依リ解散ノ命令ヲ發シタルトキハ其ノ旨ヲ告示ス

第八十一條 農業團體法第七十八條第一項ノ受命法人ハ農林大臣ノ指定スル日ニ於ケル財産目錄及當該法人ヲ組織スル者ノ名簿ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第八十二條 農業團體法第七十八條第一項ノ規定ニ依リ解散ノ命令アリタル後ハ同項ノ受命法人ノ業務ヲ執行スル役員ハ農林大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ當該法人ノ常務ニ屬セザル行爲ヲ爲スコトヲ得ズ

第八十三條 農業團體法第七十九條ノ規定ニ依ル總會ニハ保證責任全國購買販賣組合聯合會(以下全購販聯ト稱ス)茶業組合及道府縣ノ區域ヲ地區又ハ區域トスル法人ヲ招集ス

第八十四條 中央農業會ノ設立當時ノ監事ノ選任ハ農業團體法第七十九條ノ規定ニ依ル總會ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス

第八十五條 農業團體法第七十九條ノ規定ニ依ル總會ノ決議ハ第八十三條ノ規定ニ依リ招集セラレタル者ノ半數以上出席シ出席者ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ之ヲ爲ス

前項ノ場合ニ於テ第八十三條ノ規定ニ依リ招集セラレタル者ノ員數ノ計算ニ付テハ全購販聯ヲ除クノ外一道府縣内ニ住所ヲ有スル者ニ以上アル場合ニハ此等ノ者ハ各當該道府縣ニ付通ジテ之ヲ一人ト看做ス

第二節 中央農業會ノ設立

第七十九條 農業團體法第七十八條第一項ノ規定ニ依リ解散ヲ命ズル法人左ノ通定ム

一 帝國畜産會

二 茶業組合中央會議所

第八十條 農林大臣農業團體法第七十八條第一項ノ規定ニ依リ解散ノ命令ヲ發シタルトキハ其ノ旨ヲ告示ス

第八十一條 農業團體法第七十八條第一項ノ受命法人ハ農林大臣ノ指定スル日ニ於ケル財産目錄及當該法人ヲ組織スル者ノ名簿ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第八十二條 農業團體法第七十八條第一項ノ規定ニ依リ解散ノ命令アリタル後ハ同項ノ受命法人ノ業務ヲ執行スル役員ハ農林大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ當該法人ノ常務ニ屬セザル行爲ヲ爲スコトヲ得ズ

第八十三條 農業團體法第七十九條ノ規定ニ依ル總會ニハ保證責任全國購買販賣組合聯合會(以下全購販聯ト稱ス)茶業組合及道府縣ノ區域ヲ地區又ハ區域トスル法人ヲ招集ス

第八十四條 中央農業會ノ設立當時ノ監事ノ選任ハ農業團體法第七十九條ノ規定ニ依ル總會ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス

第八十五條 農業團體法第七十九條ノ規定ニ依ル總會ノ決議ハ第八十三條ノ規定ニ依リ招集セラレタル者ノ半數以上出席シ出席者ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ之ヲ爲ス

前項ノ場合ニ於テ第八十三條ノ規定ニ依リ招集セラレタル者ノ員數ノ計算ニ付テハ全購販聯ヲ除クノ外一道府縣内ニ住所ヲ有スル者ニ以上アル場合ニハ此等ノ者ハ各當該道府縣ニ付通ジテ之ヲ一人ト看做ス

第二節 中央農業會ノ設立

第七十九條 農業團體法第七十八條第一項ノ規定ニ依リ解散ヲ命ズル法人左ノ通定ム

一 帝國畜産會

二 茶業組合中央會議所

第八十條 農林大臣農業團體法第七十八條第一項ノ規定ニ依リ解散ノ命令ヲ發シタルトキハ其ノ旨ヲ告示ス

第八十一條 農業團體法第七十八條第一項ノ受命法人ハ農林大臣ノ指定スル日ニ於ケル財産目錄及當該法人ヲ組織スル者ノ名簿ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第八十二條 農業團體法第七十八條第一項ノ規定ニ依リ解散ノ命令アリタル後ハ同項ノ受命法人ノ業務ヲ執行スル役員ハ農林大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ當該法人ノ常務ニ屬セザル行爲ヲ爲スコトヲ得ズ

第八十三條 農業團體法第七十九條ノ規定ニ依ル總會ニハ保證責任全國購買販賣組合聯合會(以下全購販聯ト稱ス)茶業組合及道府縣ノ區域ヲ地區又ハ區域トスル法人ヲ招集ス

第八十四條 中央農業會ノ設立當時ノ監事ノ選任ハ農業團體法第七十九條ノ規定ニ依ル總會ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス

第八十五條 農業團體法第七十九條ノ規定ニ依ル總會ノ決議ハ第八十三條ノ規定ニ依リ招集セラレタル者ノ半數以上出席シ出席者ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ之ヲ爲ス

第八十六條 第七條ノ規定ハ農業團體法第七十九條ノ規定ニ依ル總會ニ付之ヲ準用ス

第八十七條 農業團體法第七十九條ノ規定ニ依ル認可ヲ爲シタルトキハ農林大臣ハ中央農業會ノ會長及副會長ヲ命ズ

第八十八條 前條ノ規定ニ依ル會長ノ任命アリタルトキハ設立委員ハ遲滞ナク其ノ事務ヲ會長ニ引渡スベシ

第三節 全國農業經濟會ノ設立

第八十九條 全購販聯ハ農林大臣ノ指定スル日ニ於ケル財産目錄、貸借對照表及全購販聯ヲ組織スル者ノ名簿ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第九十條 農業團體法第八十四條ノ規定ニ依ル總會ハ全購販聯ノ總代ヲ招集ス

第九十一條 全國農業經濟會ノ設立當時ノ理事タルベキ者ノ推薦及監事ノ選任ハ農業團體法第八十四條ノ規定ニ依ル總會ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス

農業團體法第五十五條第二項及第四項ノ規定ハ前項ノ場合ニ於ケル理事ノ選任ニ付之ヲ準用ス

第九十二條 第六條及第七條ノ規定ハ農業團體法第八十四條ノ規定ニ依ル總會ニ付之ヲ準用ス

第九十三條 設立委員農業團體法第八十四條ノ規定ニ依ル認可ヲ受ケントスルトキハ左ノ事項ヲ記載シタル書面ヲ作ルコトヲ要ス

一 全購販聯ノ出資ノ數及拂込金額

二 第八十九條ノ農林大臣ノ指定スル日ニ於ケル全購販聯ノ財産ノ概況

三 全購販聯ノ出資ニ全國農業經濟會ノ出資ヲ引當ツル方法

ツル方法

四 全購販聯ノ出資ニ全國農業經濟會ノ出資ヲ引當ツル場合ニ於テ全購販聯ヲ組織スル者ニ支拂ヲ爲スベキ金額ヲ定メタルトキハ其ノ額

五 第三號ノ方法ニ依ル引當ニ適セザル出資アル場合ニ於テハ其ノ出資ニ付全購販聯ヲ組織スル者ニ支拂フベキ金額

第九十四條 全購販聯ヲ組織スル者ニシテ農業團體法

第八十五條ノ規定ニ依リ全國農業經濟會ノ會員ト爲リタル者ハ全國農業經濟會成立ノ日ヨリ三年ヲ限リ其ノ會員トス

前項ノ規定ニ依ル會員ハ同項ノ期間ノ滿了及解散ニ因リテ脫退スルノ外全國農業經濟會ノ承諾ヲ受ケ脱退スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ全國農業經濟會ノ會員タル市町村農業會ノ脫退ノ例ニ依ル

第九十五條 全購販聯ノ出資ニ全國農業經濟會ノ出資ヲ引當テタル場合ニ於テ從前ノ出資ヲ目的トスル債權ハ引當ニ際シ全購販聯ヲ組織スル者ガ受クベキ出資又ハ金錢ノ上ニ存在ス

第九十六條 第八十條、第八十二條、第八十七條及第

八十八條ノ規定ハ全國農業經濟會ニ付之ヲ準用ス

第四節 地方農業會ノ設立

第九十七條 地方長官農業團體法第八十七條ノ規定ニ依リ市町村農業會ヲ設立スル爲メ設立委員ヲ命ズル場合ニ於テハ當該市町村農業會ノ地區ヲ指定シテ之ヲ爲スコトヲ要ス

第九十八條 農業團體法第八十八條前段ノ規定ニ依リ道府縣農業會ヲ設立スル場合ニ於テ解散ヲ命ズル法

入ヨリ除外スル者左ノ通定ム

一 茶業組合規則第二條ノ規定ニ依ル茶業組合ニシテ主トシテ製茶ノ販賣業ヲ營ム者(荒茶ノ製造業ヲ併セ營ム者ヲ除ク)ヲ以テ組織スルモノ

二 茶業組合規則第四條ノ規定ニ依ル茶業組合(荒茶ノ製造業ヲ營ム者ノミヲ以テ組織スルモノヲ除ク)

三 主トシテ馬産上ノ改良發達ヲ圖リ組織者ノ利益ヲ増進スルコトヲ目的トスル畜産組合又ハ畜産組合聯合會

四 搾乳專業者ノミヲ以テ組織スル畜産組合

五 農業ニ關スル事業ヲ行ハザル産業組合聯合會

六 財産ノ狀況ニ依リ事業ノ繼續困難ナル産業組合聯合會

七 製絲、乾繭其ノ他農業ニ關スル事業ヲ行フ産業組合聯合會ニシテ命令ヲ以テ定ムルモノ

農業團體法第八十八條前段ノ規定ニ依リ道府縣農業會ヲ設立スル場合ニ於テ解散ヲ命ズル法人左ノ通定ム

一 郡農會

二 二以上ノ郡市又ハ市町村ノ區域ヲ地區又ハ區域トスル茶業組合、畜産組合若ハ産業組合聯合會(前項各號ニ該當スルモノヲ除ク)又ハ養蠶業組合

三 農林大臣ノ指定スル市ノ區域ノ全部又ハ一部ヲ地區又ハ區域トスル茶業組合若ハ畜産組合(前項第一號乃至第四號ニ該當スルモノヲ除ク)又ハ養蠶業組合

四 同業組合及同業組合聯合會(重要物産同業組合法ニ依ルモノニ限ル以下同ジ)ニシテ主トシテ農業團體法第十一條第一項第一號ニ掲グル事業ヲ行フモノ

第九十九條 農業團體法第八十八條後段ノ規定ニ依リ市町村農業會ヲ設立スル場合ニ於テ解散ヲ命ズル法人ヨリ除外スル者左ノ通定ム

一 當該市町村農業會ノ地區タルベキ區域ト他ノ區域トニ互ル區域ヲ地區又ハ區域トスル農會又ハ產業組合

二 產業組合法第一條第四項ニ掲グル區域ノ全部又ハ一部ガ其ノ區域ニ屬スル信用組合ニシテ同條第一項第一號ノ事業ノミヲ行フモノ

三 農業ニ關スル事業ヲ行ハザル產業組合
四 財産ノ狀況ニ依リ事業ノ繼續困難ナル產業組合
五 土地利用其ノ他農業ニ關スル事業ヲ行フ產業組合ニシテ命令ヲ以テ定ムルモノ

農業團體法第八十八條後段ノ規定ニ依リ市町村農業會ヲ設立スル場合ニ於テ解散ヲ命ズル法人左ノ通定ム

一 當該市町村農業會ノ地區タルベキ區域ノ全部又ハ一部ヲ地區又ハ區域トスル市農會若ハ町村農會又ハ產業組合(前項第二號乃至第五號ニ該當スルモノヲ除ク)

二 當該市町村農業會ノ地區タルベキ區域ニ準ズル區域ヲ地區トスル養蠶實行組合(其ノ地區ガ當該市町村農業會ノ地區タルベキ區域以外ノ區域ニ互ルモノヲ除ク)

三 前條第二項第三號ニ該當スルモノヲ除クノ外當該市町村農業會ノ地區タルベキ區域ノ全部又ハ一部ヲ地區又ハ區域トスル茶業組合若ハ畜産組合(前條第一項第一號乃至第四號ニ該當スルモノヲ除ク)又ハ養蠶業組合

第百條 農業團體法第八十八條ノ受命法人ハ行政官廳ノ指定スル日ニ於ケル財産目録、貸借對照表及當該法人ヲ組織スル者ノ名簿ヲ行政官廳ニ提出スルベシ但シ受命法人ニシテ之ヲ組織スル者ヲシテ出資ヲ爲サシメザルモノニ在リテハ貸借對照表ヲ提出スルコトヲ要セズ

第百一條 農業團體法第八十九條ノ規定ニ依リ道府縣農業會ヲ設立スル場合ノ總會ニハ同法第八十八條前段ニ規定スル法人毎ニ當該法人ヲ組織スル者ノ互選スル者(當該法人ガ茶業組合、畜産組合、養蠶業組合又ハ同業組合ナルトキハ設立委員ニ於テ定ムル選出方法ニ依リ當該法人ヲ組織スル者ノ中ヨリ選出スル者)ヲ招集ス

前項ノ規定ニ依リ互選シ又ハ選出スル者ノ員數及選出ニ關シ必要ナル事項ハ設立委員之ヲ定ム

第六條ノ規定ハ第一項ノ總會ニ付之ヲ準用ス

第百二條 農業團體法第八十九條ノ規定ニ依リ市町村農業會ヲ設立スル場合ノ總會ニハ同法第八十八條後段ニ規定スル法人ヲ組織スル者ヲ招集ス

前項ノ總會ニ於ケル決議ハ出席者ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ之ヲ爲ス

第百三條 道府縣農業會ノ設立當時ノ支部長タル理事ハ農業團體法第二十九條第三項ノ規定ニ拘ラズ同條第八十九條ノ規定ニ依リ道府縣農業會ヲ設立スル場合ノ總會ニ於テ推薦シタル者ニ就キ會長之ヲ選任ス

農業團體法第二十九條第六項ノ規定ハ前項ノ選任ニ付之ヲ準用ス

第百四條 農業團體法第八十九條ノ規定ニ依リ出資ノ引當ハ當該地方農業會ニ依リ受命法人ノ出資ニシテ

當該受命法人ヲ組織スル他ノ受命法人ノ所有ニ係ルモノニ對シテハ之ヲ爲スコトヲ得ズ

第百五條 道府縣農業會成立シタルトキハ受命法人ヲ組織スル者ハ左ニ掲グル者ヲ除クノ外農業團體法第八十九條ノ規定ニ依リ總テ其ノ會員トス

一 受命法人タル茶業組合、畜産組合、養蠶業組合又ハ同業組合ヲ組織スル者(其ノ者ニ付其ノ者ガ農業團體法第十四條第一項ノ規定ニ依リ會員タル資格ヲ有スルコトニ因リ會員タルベキ市町村農業會ノ全部ガ成立シ居ル場合ニ限ル)

二 受命法人タル畜産組合ヲ組織スル者ニシテ牛、羊又ハ豚ノ飼養ノ業務ヲ營マザルモノ

前項ノ規定ニ依リ道府縣農業會ノ會員ト爲ル者ニシテ左ニ掲グルモノハ左ニ掲グル期間其ノ會員トス

一 第九十八條第一項第一號又ハ第二號ニ該當スル者ニ在リテハ當該道府縣農業會成立ノ日ヨリ一年

二 受命法人タル茶業組合、畜産組合、養蠶業組合又ハ同業組合ヲ組織スル者ニ在リテハ其ノ者ニ付其ノ者ガ農業團體法第十四條第一項ノ規定ニ依リ會員タル資格ヲ有スルコトニ因リ會員タルベキ市町村農業會ノ全部ガ成立スル日迄

第百六條 市町村農業會成立シタルトキハ受命法人ヲ組織スル者ニシテ農業團體法第十四條第一項ノ規定ニ依リ會員タル資格ヲ有スルモノ及同法第八十九條ノ規定ニ依リ出資ノ引當ニ依リ當該市町村農業會ノ出資ヲ有スルモノニ至リタルモノハ同法第九十條ノ規定ニ依リ總テ其ノ會員トス

前項ノ規定ニ依リ市町村農業會ノ會員ト爲リタル農事實行組合又ハ養蠶實行組合ハ當該市町村農業會成

立ノ日ヨリ三月ヲ限リ其ノ會員トス

第七條 農業團體法第九十條ノ規定ニ依リ道府縣農

業會ノ會員ト爲リタル者ニシテ同法第八十九條ノ規

定ニ依ル出資ノ引當ニ依リ當該道府縣農業會ノ出資

ヲ有スルニ至ラザルモノハ同法第三十六條第一項ノ

規定ニ拘ラズ出資ヲ有スルコトヲ要セズ

第八十條 第十條ノ規定ハ第百十一條ニ於テ準用スル

第八十八條ノ規定ニ依ル事務ノ引渡アリタル場合ニ

於テ當該地方農業會ニ付農業團體法第十四條ノ規定

ニ依ル會員タル資格ヲ有スル者(同法第八十九條ノ

規定ニ依ル出資ノ引當ニ依リ當該地方農業會ノ出資

ヲ有スルコトト爲リタル者ヲ除ク)ニ付之ヲ準用ス

第二十五條及第四十四條ノ規定ハ農業團體法第九十

條ノ規定ニ依リ市町村農業會ノ會員ト爲ル者ニシテ

同法第十四條第一項ノ規定ニ依ル會員タル資格ヲ有

スルモノニ付之ヲ準用ス

第九十條 農業團體法第九十條ノ規定ニ依リ道府縣農

業會ノ會員ト爲リタル者ニシテ市町村農業會以外ノ

モノハ左ノ事由ニ因リテ脱退ス

一 第四十條第二號乃至第六號ニ掲グル事由

二 第百五條第二項ノ者ニ在リテハ同項ノ期間ノ滿

了

三 受命法人タル茶業組合、畜産組合、養蠶業組合又

ハ同業組合ヲ組織スル者ニ在リテハ夫々其ノ者ニ

付テノ從前ノ受命法人ヨリノ脱退事由ニ該當スル

事由

第四十一條ノ規定ハ農業團體法第九十條ノ規定ニ依

リ道府縣農業會ノ會員ト爲リタル者ニシテ市町村農

業會以外ノモノニ付之ヲ準用ス

前二項ノ場合ニ於テハ道府縣農業會ノ會員ニシテ農

業團體法第十五條第二項ノ規定ニ依ル會員タル資格

ヲ有スルモノノ脱退ノ例ニ依ル

第百十條 農業團體法第九十條ノ規定ニ依リ市町村農

業會ノ會員ト爲リタル者ニシテ同法第十四條第一項

又ハ同法第十五條第一項ノ規定ニ依ル會員タル資格

ヲ有セザルモノハ左ノ事由ニ因リテ脱退ス

一 第四十條第二號乃至第六號ニ掲グル事由

二 農事實行組合又ハ養蠶實行組合ニ在リテハ第百

六條第二項ノ期間ノ滿了

第四十一條ノ規定ハ農業團體法第九十條ノ規定ニ依

リ市町村農業會ノ會員ト爲リタル者ニシテ同法第十

四條第一項又ハ同法第十五條第一項ノ規定ニ依ル會

員タル資格ヲ有セザルモノニ付之ヲ準用ス

前二項ノ場合ニ於テハ市町村農業會ノ會員ニシテ農

業團體法第十五條第一項ノ規定ニ依ル會員タル資格

ヲ有スルモノノ脱退ノ例ニ依ル

第百十一條 第五條及第七條ノ規定ハ農業團體法第八

十九條ノ規定ニ依ル總會ニ付、第八十條、第八十二

條、第八十七條、第八十八條、第九十三條及第九十五

條ノ規定ハ地方農業會ニ付之ヲ準用ス但シ農林大臣

トアルハ道府縣農業會ニ在リテハ農林大臣(樺太農

業會ニ在リテハ第八十七條ノ場合ヲ除ク)外樺太廳

長官、市町村農業會ニ在リテハ地方長官トス

第百十二條 農業團體法第八十七條乃至第八十九條及

本令第百條ノ行政官廳ハ道府縣農業會ニ在リテハ農

林大臣(樺太農業會ニ在リテハ樺太廳長官)、市町村

農業會ニ在リテハ地方長官トス

農業團體法第九十八條中特別法人稅法トアルハ樺太

ニ在リテハ樺太法人稅令トス

第五節 農業團體法第九十二條ノ法人ノ分割

第百十三條 農業團體法第九十二條ノ規定ニ依リ分割

ヲ命ズルコトヲ得ル法人左ノ通定ム

產業組合

第百十四條 地方長官分割ヲ命ズル場合ニ於テハ左ノ

事項ヲ指定シテ之ヲ爲スコトヲ要ス

一 農會ヲ分割スル場合ニ在リテハ分割ニ因リテ設

立スル市農會又ハ町村農會ノ地區

二 畜産組合又ハ畜産組合聯合會ヲ分割スル場合ニ

在リテハ分割ニ因リテ設立スル畜産組合又ハ畜産

組合聯合會ノ目的ニ係ル家畜ノ種類

三 產業組合ヲ分割スル場合ニ在リテハ分割ニ依リ

テ設立スル產業組合ノ區域

第百十五條 分割ヲ命ゼラレタル法人ハ遲滞ナク總代

會(總代會ナキ場合ニ在リテハ總會)ヲ開キ分割ニ因

リテ設立スル法人ノ會則又ハ定款、承繼スベキ權利

義務ノ限度其ノ他分割ニ必要ナル事項ヲ定メ地方長

官ノ認可ヲ受クベシ

第十五條ノ規定ハ前項ノ總代會又ハ總會ノ決議ニ、

第三十三條及第三十四條ノ規定ハ畜産組合、畜産組

合聯合會及產業組合ノ分割ニ付之ヲ準用ス但シ第三

十三條中二週間トアルハ一週間トシ一月トアルハ二

週間トス

第百十六條 前條第一項ノ規定ニ依ル認可アリタル時

分割ヲ命ゼラレタル法人ハ解散スルモノトシ分割ニ

因リテ設立スル法人ハ成立スルモノトス

第百十七條 分割ニ因リテ設立シタル法人ハ第百十五

條第一項ノ規定ニ依リ定マリタル限度ニ於テ從前ノ

法人ノ權利義務ヲ承繼ス

第一百八條 産業組合ニ付分割アリタルトキハ各事務所ノ所在地ニ於テ分割ニ因リテ消滅スル産業組合ニ付テハ解散ノ登記ヲ爲シ分割ニ因リテ設立シタル産業組合ニ付テハ設立ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

産業組合法中合併ニ關スル登記ノ規定ハ前項ノ場合ニ付之ヲ準用ス

第六節 雜則

第一百九條 農業團體法第八十一條ノ規定ニ依リ中央農業會ノ會員ト爲リタル畜産組合聯合會ガ同法第九十二條ノ規定ニ依リ分割シタル場合ニ於テ分割ニ因リテ設立シタル畜産組合聯合會ニシテ牛、羊又ハ豚ニ關スル畜産上ノ改良發達ヲ圖リ組織者ノ利益ヲ増進スルコトヲ目的トスルモノハ從前ノ畜産組合聯合會ニ代リ中央農業會ノ會員トス

第一百二十條 第八十五條第二項ノ規定ハ道府縣農業會成立セザル道府縣アル場合ニ於テ全購販聯又ハ全國農業經濟會ヲ除クノ外當該道府縣内ニ住所ヲ有スル中央農業會ノ會員二以上アル場合ニ於ケル中央農業會ノ總會ニ付之ヲ準用ス

第一百二十一條 農業團體法第八十一條ノ規定ニ依リ中央農業會ノ會員ト爲リタル茶業組合ノ組合員ニ付テハ當該茶業組合ガ中央農業會ノ會員タル間中央農業會ヲ茶業組合中央會議所ト看做シ茶業組合規則第十一條ノ規定ヲ適用ス

第一百二十二條 全購販聯解散ノ際之ヲ組織スル者ハ全購販聯解散前ニ生ジタル其ノ債務ニ付産業組合第八十一條ニ於テ準用スル同法第二條第二項ノ規定ニ依ル責任ヲ免ルルコトナシ

前項ノ責任ハ全購販聯解散ノ日ヨリ二年以内ニ請求又ハ請求ノ豫告ヲ爲サザル債權者ニ對シテハ其ノ解散ノ日ヨリ二年ヲ經過シタルトキ消滅ス

第一百二十三條 第八十五條第二項ノ規定ハ市町村農業會成立セザル市町村(市町村農業會ノ地區ニ屬セザル市町村ノ一部ヲ含ム本條中以下同ジ)アル場合ニ於テ當該市町村ノ區域ト他ノ區域トニ互ル區域ヲ地區又ハ區域トスル法人ヲ除クノ外當該市町村ノ區域内ニ住所ヲ有スル道府縣農業會ノ會員二以上アル場合ニ於ケル道府縣農業會ノ總會ニ付之ヲ準用ス此ノ場合ニ於ケル總會ニ關スル通知其ノ他ニ關シ必要ナル事項ハ會則ヲ以テ之ヲ定ム

第一百二十四條 第三條ノ規定ハ農業團體法第二十九條第三項ノ規定ニ依ル會議ノ成立セザル場合ニ付之ヲ準用ス

第一百二十五條 農業團體法第八十八條ノ受命法人ガ保證責任又ハ無限責任ノ組織ヲ有スル産業組合聯合會又ハ産業組合ナルトキハ當該受命法人解散ノ際之ヲ組織スル者ハ當該受命法人解散前ニ生ジタル其ノ債務ニ付産業組合法第二條第二項ノ規定(同法第八十一條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ニ依ル責任ヲ免ルルコトナシ

第一百二十六條 農業團體法第八十七條乃至第九十三條ノ規定ニ依リ市町村農業會成立シタル場合ニ於テ當該市町村農業會ニ權利義務ヲ承繼セラレタル市農會又ハ町村農會ノ所屬シタル道府縣農會又ハ郡農會ト當該市町村農業會トノ間ノ所屬其ノ他ノ關係ニ付テハ當該市町村農業會ハ當該市農會又ハ町村農會ト看做シ農會法ノ規定ヲ適用ス

第一百二十七條 當分ノ内地方長官特ニ必要アリト認ムルトキハ命令ヲ以テ第二條各號ニ掲グル者ノ外農業團體法第十四條第一項但書ノ規定ニ依リ除外スル者ヲ定ムルコトヲ得

第六十一條第一項ノ規定ハ前項ノ規定ニ依リ命令ヲ以テ定ムル者ニシテ市町村農業會ノ會員以外ノモノニ付之ヲ準用ス

第一百二十八條 本令ニ規定スルモノノ外農業團體法第七十七條乃至第九十三條ノ規定ニ依ル農業團體ノ設立及受命法人ノ解散ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第七節 他ノ勅令ノ廢止又ハ改正

第一百二十九條 左ニ掲グル勅令ハ之ヲ廢止ス

一 明治四十二年勅令第二百十三號

二 大正十一年勅令第三百五十八號

三 昭和十五年勅令第五百二十九號

第一百三十條 日本醫療團令中左ノ通改正ス

第一條第二號及第三十一條中「産業組合」ノ上ニ「市町村農業會、道府縣農業會」ヲ加フ

第一百三十一條 法人稅法施行規則中左ノ通改正ス

第五條第一項第一號中「農會」ヲ削ル

第一百三十二條 米麥檢査令中左ノ通改正ス

第二條第一項中「販賣組合」ノ上ニ「市町村農業會」ヲ加フ

第一百三十三條 登錄稅法施行規則中左ノ通改正ス

第五條中「産業組合中央金庫」ヲ「農林中央金庫」ニ改メ「産業組合」ノ上ニ「市町村農業會」ヲ加フ

ハ當該市町村農業會ハ當該市農會又ハ町村農會ト看做シ農會法ノ規定ヲ適用ス

第一百二十七條 當分ノ内地方長官特ニ必要アリト認ムルトキハ命令ヲ以テ第二條各號ニ掲グル者ノ外農業團體法第十四條第一項但書ノ規定ニ依リ除外スル者ヲ定ムルコトヲ得

第六十一條第一項ノ規定ハ前項ノ規定ニ依リ命令ヲ以テ定ムル者ニシテ市町村農業會ノ會員以外ノモノニ付之ヲ準用ス

第一百二十八條 本令ニ規定スルモノノ外農業團體法第七十七條乃至第九十三條ノ規定ニ依ル農業團體ノ設立及受命法人ノ解散ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第七節 他ノ勅令ノ廢止又ハ改正

第一百二十九條 左ニ掲グル勅令ハ之ヲ廢止ス

一 明治四十二年勅令第二百十三號

二 大正十一年勅令第三百五十八號

三 昭和十五年勅令第五百二十九號

第一百三十條 日本醫療團令中左ノ通改正ス

第一條第二號及第三十一條中「産業組合」ノ上ニ「市町村農業會、道府縣農業會」ヲ加フ

第一百三十一條 法人稅法施行規則中左ノ通改正ス

第五條第一項第一號中「農會」ヲ削ル

第一百三十二條 米麥檢査令中左ノ通改正ス

第二條第一項中「販賣組合」ノ上ニ「市町村農業會」ヲ加フ

第一百三十三條 登錄稅法施行規則中左ノ通改正ス

第五條中「産業組合中央金庫」ヲ「農林中央金庫」ニ改メ「産業組合」ノ上ニ「市町村農業會」ヲ加フ

第五條ノ六中「産業組合中央金庫」ヲ「市町村農業會、農林中央金庫」ニ改ム

第三十四條 特別法人税法施行規則中左ノ通改正ス

第四條、第五條第一項及第六條中「産業組合」ノ上ニ

「市町村農業會、道府縣農業會、全國農業經濟會、」

ヲ加フ

第三十五條 臨時農地等管理令中左ノ通改正ス

第十一條第二項中「道府縣農會」ヲ「道府縣農業會」ニ

改ム

第三十六條 臨時資金調整法施行令中左ノ通改正ス

第十一條第一項中「産業組合中央金庫」ヲ「農林中央

金庫、道府縣農業會」ニ改ム

第三十七條 關東州臨時資金調整令中左ノ通改正ス

第二條中「産業組合中央金庫」ヲ「農林中央金庫」ニ改

ム「戰時金融金庫」ノ下ニ、「道府縣農業會」ヲ加フ

第三十八條 樺太特別法人稅令中左ノ通改正ス

第二條中第一號ヲ第一號ノ二トシ第一號トシテ左ノ

如ク加フ

一 市町村農業會及樺太農業會

第三十九條 樺太所得稅令中左ノ通改正ス

第二十一條第四號中「産業組合貯金」ノ上ニ「市町村

農業會貯金」ヲ加フ

第四十條 家屋稅法施行規則中左ノ通改正ス

第二條第一號中「農會」ヲ削ル

第四十一條 南洋群島臨時資金調整令中左ノ通改正

ス

第二條中「産業組合中央金庫」ヲ「農林中央金庫」ニ改

ム「戰時金融金庫」ノ下ニ、「道府縣農業會」ヲ加フ

第四十二條 酪農業調整法施行令中左ノ通改正ス

第一條中「畜産組合」ノ上ニ「市町村農業會、道府縣農

業會」ヲ加フ

第四十三條 農業動産信用法施行令中左ノ通改正ス

第二條中第一號ヲ第一號ノ二トシ第一號トシテ左ノ

如ク加フ

一 道府縣農業會

第四條中「産業組合」ヲ

ニ改ム

第四十四條 農業生産統制令中左ノ通改正ス

第二條中「農會」ヲ「市町村農業會」ニ、「當該農會」ヲ

「當該市町村農業會」ニ改ム

第三條中「市農會」又ハ「町村農會」(以下市町村農會ト稱

ス)及「市町村農會」ヲ「市町村農業會」ニ改ム

第四條乃至第七條中「市町村農會」ヲ「市町村農業會」

ニ改ム

第八條及第十條中「市町村農會」ヲ「市町村農業會」

ニ、「農會」ヲ「市町村農業會」ニ改ム

第四十五條 農地調整法施行令中左ノ通改正ス

第一條中「産業組合」ノ上ニ「市町村農業會」ヲ加フ

第三條中「産業組合中央金庫」ヲ「農林中央金庫」ニ改

ム

第四十六條 産業組合自治監査法施行令中左ノ通改

正ス

「産業組合自治監査法施行令」ヲ「農業團體自治監査

法施行令」ニ改ム

「産業組合自治監査法」ヲ「農業團體自治監査法」ニ改

ム

「産業組合監査聯合會」ヲ「農業團體監査聯合會」ニ、

「産業組合及産業組合聯合會」ヲ「農業團體」ニ、「産業

組合關係者」ヲ「農業團體關係者」ニ、「産業組合監査

聯合會登記簿」ヲ「農業團體監査聯合會登記簿」ニ改

ム

第三十二條中「及大藏大臣」ヲ削ル

第三十三條中「及大藏大臣」ヲ削リ同條但書ヲ左ノ如

ク改ム

但シ信用事業ニ付テノ監査ニ關スル事項ニ付テハ

農林大臣及大藏大臣トス

第三十四條第一項中「産業組合」又ハ「産業組合聯合會」

ヲ「市町村農業會」又ハ「道府縣農業會」ニ改メ同項但書

及同條第二項ヲ削ル

第四十七條 産業債券令中左ノ通改正ス

「産業債券令」ヲ「農林債券令」ニ改ム

「産業組合中央金庫」ヲ「農林中央金庫」ニ、「産業債

券」ヲ「農林債券」ニ、「産業債券申込證」ヲ「農林債券

申込證」ニ、「産業債券原簿」ヲ「農林債券原簿」ニ、

「産業債券權利者」ヲ「農林債券權利者」ニ、「産業債券

應募者」ヲ「農林債券應募者」ニ改ム

第四十八條 蠶絲業組合法施行令中左ノ通改正ス

第二條第一項及第二項ヲ削リ同條第三項中「道府縣

ノ區域」ヲ「地區」トスル

第三條 前條ノ規定ニ依リ農林大臣又ハ商工大臣ニ

訴願セントストキハ其ノ決定ヲ爲シタル蠶絲業

組合ヲ經由スベシ

第六條第一項ヲ削リ同條第二項中「養蠶業組合以外

ノ」ヲ削ル

第二十三條中「第六條第二項」ヲ「第六條」ニ改ム

第四百四十九條 蠶絲業統制法施行令中左ノ通改正ス
第一條第二號ヲ左ノ如ク改ム

二 中央農業會、道府縣農業會、市町村農業會及養蠶實行組合

第五百五十條 金融統制團體令中左ノ通改正ス

第六十六條第一項及第六十七條第一項中「產業組合中央金庫」ヲ「農林中央金庫、道府縣農業會、市町村農業會」ニ改ム

第五百五十一條 金融事業整備令中左ノ通改正ス

第十六條第二項ヲ左ノ如ク改ム

本令中主務大臣トアルハ農林中央金庫ニ付テハ大藏大臣及農林大臣トシ道府縣農業會、市町村農業會、信用組合聯合會及信用組合ニ付テハ農林大臣トス

第五百五十二條 銀行等資金運用令中左ノ通改正ス

第一條中「產業組合中央金庫」ヲ「農林中央金庫」ニ改ム
「商工組合中央金庫」ノ下ニ「道府縣農業會」ヲ加フ

第十一條第一項中「產業組合中央金庫」ヲ「農林中央金庫、道府縣農業會」ニ改ム

第五百五十三條 食糧管理法施行令中左ノ通改正ス

第五條第一項中「產業組合、農會」ヲ「市町村農業會、產業組合」ニ改ム

第七條中「販賣組合」ノ上ニ「市町村農業會」ヲ加フ

第九條中「販賣組合」ノ上ニ「市町村農業會」ヲ加ヘ

「販賣組合聯合會」ヲ「道府縣農業會、販賣組合聯合會、全國農業經濟會」ニ改ム

第五百五十四條 所得稅法施行規則中左ノ通改正ス

第一條第一項第一號中「農會」ヲ削ル

第七條及第二十一條中「自動車運送事業組合聯合會」ノ下ニ「農林中央金庫」ヲ加フ

第二十二條中「產業組合」ノ上ニ「市町村農業會」ヲ加フ

第五百五十五條 自作地登記令中左ノ通改正ス

第一條中「產業組合」ノ上ニ「市町村農業會」ヲ加フ

第五百五十六條 種馬統制法權太施行令中左ノ通改正ス

第三條中「產業組合」ノ上ニ「市町村農業會、權太農業會」ヲ加フ

第五百五十七條 大正六年勅令第二百號中左ノ通改正ス

第一項中「及第五條」ヲ削リ第一號及第二號ヲ左ノ如ク改ム

一 削除

二 削除

同項第三號中「信用組合、信用組合聯合會及產業組合中央會」ヲ「信用組合及信用組合聯合會」ニ改ム

同項第五號ヲ削ル

第五百五十八條 昭和八年勅令第三百二十九號中左ノ通改正ス

「市街地信用組合」ノ次ニ「市町村農業會」ヲ加ヘ「產業組合中央金庫」ヲ「農林中央金庫」ニ改ム

第五百五十九條 昭和十二年勅令第五百九十四號中左ノ通改正ス

第二條中「產業組合中央金庫」ヲ「農林中央金庫」ニ改ム
「戰時金融金庫」ノ下ニ「道府縣農業會」ヲ加フ

第六十條 昭和十二年勅令第五百九十五號中左ノ通改正ス

第二條中「產業組合中央金庫」ヲ「農林中央金庫」ニ改ム
「戰時金融金庫」ノ下ニ「道府縣農業會」ヲ加フ

第六百六十一條 昭和十二年勅令第六百三號中左ノ通改正ス

第二條中「產業組合中央金庫」ヲ「農林中央金庫」ニ改ム

「銀行及」ヲ「銀行、權太農業會及」ニ改ム
「戰時金融金庫」ノ下ニ「道府縣農業會」ヲ加フ

第六百六十二條 本令施行ノ際現ニ存スル農會（農會法ノ規定ニ依ル合併、分割又ハ農業團體法第九十二條ノ規定ニ依ル分割ニ依リ設立スルモノヲ含ム）、產業組合中央會、養蠶業組合、道府縣養蠶業組合聯合會又ハ全國養蠶業組合聯合會ニ付テハ農業團體法第九百條乃至第九百一十一條乃至第九百一十五條、第九百一十七條乃至第九百二十五條及第九百二十七條乃至第九百二十九條並ニ本令第九百二十九條乃至前條ノ規定ニ拘ラズ仍從前ノ例ニ依ル

第六百六十三條 他ノ命令ニ於テ農會法ニ依ルコトノ定アル場合ニ於テハ同法ノ廢止ニ拘ラズ仍從前ノ例ニ依ル

〔參照〕

明治四十二年八月二十日勅令第二百三十三號ハ產業組合中央會ノ設立及事業ニ關スル件、大正六年七月二十日勅令第二百號ハ產業組合法中主務大臣ノ行フ職務ニ關スル件、同十一年八月一日勅令第三百五十八號ハ農會法第三十條ノ規定ニ依ル異議ノ申立、訴願及行政訴訟ニ關スル件、昭和八年八月二十日勅令第三百二十九號ハ小切手法ノ適用ニ付銀行ト同視スベキ人又ハ施設ヲ定ムルノ件、同十二年十月十五日勅令第五百九十四號ハ臨時資金調整法ヲ朝鮮ニ施行スルノ件、同勅令第五百九十五號ハ臨時資金調整法

ヲ臺灣ニ施行スルノ件、同十月二十三日公布勅令第六百三號ハ臨時資金調整法ヲ樺太ニ施行スルノ件及同十五年八月十四日勅令第五百二十九號ハ農會法第十六條ノ二ノ農業ニ關スル團體ノ範圍ニ關スル件ナリ

農業團體登記令

(昭和十八年九月十一日勅令第七百十四號)

第一條 地方農業會ノ設立ノ登記ハ設立ノ認可アリタル日ヨリ二週間以内ニ主タル事務所ノ所在地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス

設立ノ登記ニハ左ノ事項ヲ掲グルコトヲ要ス

一 目的

二 名稱

三 地區

四 事務所

五 出資ノ總口數

六 出資一口ノ金額及其ノ拂込方法

七 會長、副會長、理事及監事氏名及住所

八 公告ノ方法

地方農業會ハ設立ノ登記ヲ爲シタル後二週間以内ニ從タル事務所ノ所在地ニ於テ前項ニ掲グル事項ヲ登記スルコトヲ要ス

第二條 地方農業會ノ成立後從タル事務所ヲ設ケタルトキハ主タル事務所ノ所在地ニ於テハ二週間以内ニ從タル事務所ヲ設ケタルコトヲ登記シ其ノ從タル事務所ノ所在地ニ於テハ三週間以内ニ前條第二項ニ掲グル事項ヲ登記シ他ノ從タル事務所ノ所在地ニ於テハ同期間内ニ其ノ從タル事務所ヲ設ケタルコトヲ登記スルコトヲ要ス

主タル事務所又ハ從タル事務所ノ所在地ヲ管轄スル登記所ノ管轄區域内ニ於テ新ニ從タル事務所ヲ設ケタルトキハ其ノ從タル事務所ヲ設ケタルコトヲ登記スルヲ以テ足ル

第三條 地方農業會ガ主タル事務所ヲ移轉シタルトキハ舊所在地ニ於テハ二週間以内ニ移轉ノ登記ヲ爲シ新所在地ニ於テハ三週間以内ニ第一條第二項ニ掲グル事項ヲ登記シ從タル事務所ヲ移轉シタルトキハ舊所在地ニ於テハ三週間以内ニ移轉ノ登記ヲ爲シ新所在地ニ於テハ四週間以内ニ同項ニ掲グル事項ヲ登記スルコトヲ要ス

同一ノ登記所ノ管轄區域内ニ於テ主タル事務所又ハ從タル事務所ヲ移轉シタルトキハ其ノ移轉ノ登記ヲ爲スヲ以テ足ル

第四條 第一條第二項ニ掲グル事項中ニ變更ヲ生ジタルトキハ主タル事務所ノ所在地ニ於テハ二週間從タル事務所ノ所在地ニ於テハ三週間以内ニ變更ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

第一條第二項第五號ニ掲グル事項ノ變更ノ登記ハ前項ノ規定ニ拘ラズ毎事業年度末日ノ現在ニ依リ事業年度終了後主タル事務所ノ所在地ニ於テハ四週間、從タル事務所ノ所在地ニ於テハ五週間以内ニ之ヲ爲スコトヲ得

第五條 地方農業會ガ解散シタルトキハ合併及破産ノ場合ヲ除クノ外主タル事務所ノ所在地ニ於テハ二週間、從タル事務所ノ所在地ニ於テハ三週間以内ニ解散ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

第六條 市町村農業會ガ合併ヲ爲シタルトキハ主タル事務所ノ所在地ニ於テハ二週間、從タル事務所ノ所

在地ニ於テハ三週間以内ニ合併後存續スル市町村農業會ニ付テハ變更ノ登記、合併ニ因リテ消滅スル市町村農業會ニ付テハ解散ノ登記、合併ニ因リテ設立シタル市町村農業會ニ付テハ第一條第二項ニ掲グル事項ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

第七條 地方農業會ハ清算人就職ノ日ヨリ主タル事務所ノ所在地ニ於テハ二週間、從タル事務所ノ所在地ニ於テハ三週間以内ニ清算人ノ氏名及住所ヲ登記スルコトヲ要ス

第四條第一項ノ規定ハ前項ノ登記ニ之ヲ准用ス

第八條 地方農業會ノ清算ガ終了シタルトキハ清算終了ノ日ヨリ主タル事務所ノ所在地ニ於テハ二週間、從タル事務所ノ所在地ニ於テハ三週間以内ニ清算終了ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

第九條 地方農業會ノ登記ニ付テハ其ノ事務所ノ所在地ヲ管轄スル區裁判所又ハ其ノ出張所ヲ以テ管轄登記所トス

各登記所ニ地方農業會登記簿ヲ備フ

第十條 地方農業會ノ設立ノ登記ハ會長ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

前項ノ登記ノ申請書ニハ會則、出資ノ總口數ヲ證スル書面及役員ノ任命又ハ選任ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第十一條 第一條第三項ノ規定ニ依リ登記ハ會長ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

第十二條 地方農業會ノ事務所ノ新設又ハ事務所ノ移轉其ノ他第一條第二項ニ掲グル事項ノ變更ノ登記ハ會長又ハ清算人ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

前項ノ登記ノ申請書ニハ事務所ノ新設又ハ登記事項

ノ變更ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第十三條 地方農業會ノ解散ノ登記ハ第三項ニ規定スル場合ヲ除クノ外會長ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

前項ノ登記ノ申請書ニハ解散ノ事由ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

行政官廳ガ地方農業會ノ解散ヲ命ジタル場合ニ於ケル解散ノ登記ハ當該行政官廳ノ囑託ニ因リテ之ヲ爲ス

第十四條 第七條ノ規定ニ依ル登記ハ清算人ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

第七條第一項ノ規定ニ依ル登記ノ申請書ニハ會長ガ清算人タラザル場合ニ於テハ申請人ノ資格ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第七條第二項ノ規定ニ依ル登記ノ申請書ニハ登記事項ノ變更ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第十五條 地方農業會ノ清算終了ノ登記ハ清算人ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

前項ノ登記ノ申請書ニハ清算人ガ農業團體法施行令第五十八條ノ規定ニ依リ決算報告書ノ承認ヲ得タルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第十六條 登記スベキ事項ニシテ行政官廳ノ認可ヲ要スルモノハ其ノ認可書ノ到達シタル時ヨリ登記ノ期間ヲ起算ス

第十七條 登記シタル事項ハ裁判所ニ於テ遲滞ナク之ヲ公告スルコトヲ要ス

第十八條 非訟事件手續法第四百一條乃至第五百五十一條ノ六及第五百五十四條乃至第五百五十七條ノ規定ハ地方農業會ノ登記ニ之ヲ準用ス

第十九條 第一條乃至第五條及第七條乃至前條ノ規定

ハ全國農業經濟會ニ之ヲ準用ス但シ第一條第一項第七號及第十條乃至第十四條中會長、副會長又ハ會長トアルハ理事長トス

第二十條 第一條乃至第五條及第七條乃至第十八條ノ規定ハ中央農業會ニ之ヲ準用ス

第二十一條 本令ニ規定スル登記ヲ爲スベキ期間ハ權太ニ在リテハ之ヲ二倍トス

第二十二條 本令ハ昭和十八年九月十五日ヨリ之ヲ施行ス

第二十三條 農業團體法第八十條(同法第八十六條及第九十一條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ設立ノ登記ノ申請書ニハ同法第七十八條第一項、第八十三條又ハ第八十八條ノ規定ニ依ル解散命令書ノ謄本及當該受命法人ノ事務所ノ所在地ニ於テ農業團體ノ登記ヲ爲ス場合ヲ除クノ外受命法人ノ登記簿ノ謄本ヲモ添附スルコトヲ要ス

第二十四條 受命法人ノ主たる事務所ノ所在地ノ登記所ニ於テ前條ノ登記ヲ爲シタルトキハ登記官吏ハ職權ヲ以テ受命法人ノ解散ノ登記ヲ爲シ其ノ登記用紙ヲ閉鎖スベシ

前項ノ場合ヲ除クノ外前條ノ登記ヲ爲シタルトキハ登記官吏ハ受命法人ノ主たる事務所ノ所在地ノ登記所ニ其ノ旨ヲ通知スベシ

第一項ノ規定ハ前項ノ通知アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第二十五條 前條第一項又ハ第三項ノ手續ヲ爲シタルトキハ登記官吏ハ當該受命法人ノ從タル事務所ノ所在地ノ登記所ニ其ノ旨ヲ通知スベシ

前條第一項ノ規定ハ前項ノ通知アリタル場合ニ之ヲ準用ス

朝鮮食糧管理令の公布

朝鮮食糧管理令は昭和十八年八月三十日付官報を以て左の如く公布せられた。

朝鮮食糧管理令

(昭和十八年八月九日) 勅令第四十四號

第一條 本令ハ國民食糧ノ確保及國民經濟ノ安定ヲ圖ル爲食糧ヲ管理シ其ノ需給及價格ノ調整並ニ配給ノ統制ヲ行フコトヲ目的トス

第二條 本令ニ於テ米麥等トハ米穀、大麥、稷麥、小麥及粟ヲ謂ヒ主要食糧トハ米麥等及朝鮮總督ノ定ムル其ノ他ノ食糧ヲ謂フ

第三條 米麥等ノ生産者及小作料(朝鮮總督ノ定ムル其ノ他ノ給付ヲ含ム以下同ジ)トシテ米麥等ヲ受クル者ハ朝鮮總督ノ定ムル所ニ依リ其ノ生産シ又ハ小作料トシテ受ケタル米麥等ニシテ朝鮮總督ノ定ムルモノニ付朝鮮食糧營團ニ對シ之ヲ政府ニ賣渡スベキ旨ノ委託ヲ爲スベシ

第四條 前條ニ掲グル者ハ其ノ生産シ又ハ小作料トシテ受ケタル米麥等ニシテ同條ノ規定ニ依リ賣渡ノ委託ヲ爲スベキモノ以外ノモノニ付テハ朝鮮總督ノ定ムル所ニ依リ朝鮮食糧營團ニ對シ之ヲ政府ニ賣渡スベキ旨ノ委託ヲ爲スノ外之ヲ賣渡スコトヲ得ズ但シ朝鮮總督ノ定ムル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第五條 朝鮮食糧營團前二條ノ規定ニ依リ米麥等ノ政府ニ對スル賣渡ノ委託ヲ受ケタルトキハ朝鮮總督ノ